

報道関係者各位

2025 年 12 月 1 日
慶應義塾大学

慶應義塾大学主催

「第 50 回小泉信三賞 全国高校生小論文コンテスト」受賞者発表

本学主催の「第 50 回小泉信三賞 全国高校生小論文コンテスト」の受賞者が決定しましたのでお知らせいたします。授賞式は、2026 年 1 月 10 日（土）、「第 191 回福澤先生誕生記念会」のなかで執り行います。

1 月 10 日は本学の創立者である福澤諭吉の誕生日にあたり、毎年誕生記念会を開催しています。

1. 本コンテストについて

慶應義塾大学では、1933 年～1947 年まで慶應義塾長を務め、優れた文筆家でもあった小泉信三博士の没後 10 年を記念し、1976 年から全国の高校生を対象とした小論文コンテストを開催しています。その目的は、小泉博士の人格と業績を後世に伝え、青少年の文章表現能力の向上に寄与することです。今年度は第 50 回という記念の節目として、佳作の受賞者を例年より多い 5 名とし、厳正な審査の結果、299 篇の力作のなかから 7 名の受賞者が決定いたしました。

2. 課題について

1. わかりやすさ 2. 2050 年のわたしと国際社会 3. 福澤諭吉の演説
4. 選挙と SNS 5. AI と人権 6. 自由課題

以上 6 つの課題から 1 つを選び 6,000～8,000 字の長文で自由に論じてもらう形式で、5 月から 8 月にかけて募集しました。

3. 受賞者について**小泉信三賞**（1 名）

○問山 遼太郎（といやま りょうたろう）京都府／京都市立紫野高等学校 2 年 【選択課題：1】

『公平なスタートライン』としてのわかりやすさ — ディスレクシアと学びの多様性

次席（1 名）

○明樂 和磨（あきら かずま）茨城県／私立 S 高等学校 2 年 【選択課題：5】

「AI は人権を『完成』させるのか ～『全知の無知』と倫理のマクドナルド化～」

佳作（5 名、五十音順）

○安藤 千紘（あんどう ちひろ）愛知県／私立聖霊高等学校 2 年 【選択課題：2】

「環境問題解決への糸口をつかむ — 国際社会をつくる『わたしの集合体』」

○坂 綾高（さか あやたか）山梨県／私立山梨学院高等学校 2 年 【選択課題：2】

「バナナの沈黙—加速社会に抗う哲学的抵抗」

○竹縄 智（たけなわ さと）東京都／私立女子学院高等学校 2 年 【選択課題：2】

「誰もが音楽を楽しめる社会にするために — 音楽と政治は別物と考えるべき？」

○原 夏希（はら なつき）（東京都／私立広尾学園小石川高等学校 1 年） 【選択課題：4】

『熟議』を問い直す — SNS 時代の選挙と政治参加」

○日垣 朋果（ひがき ともか）神奈川県／私立中央大学附属横浜高等学校 2 年 【選択課題：1】

『わかりやすさ』のその先」

4. 授賞式（第 191 回福澤先生誕生記念会）の概要

日時：2026 年 1 月 10 日（土）午前 10 時 00 分～12 時 00 分（予定）

場所：慶應義塾大学三田キャンパス西校舎ホール (<https://www.keio.ac.jp/ja/maps/mita.html>)

※ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、各社社会部、文化部等に送信させていただいております。

本発表資料のお問い合わせ先 慶應義塾広報室（増田、宮崎）

TEL：03-5427-1541 FAX：03-5441-7640 Email：m-pr@adst.keio.ac.jp <https://www.keio.ac.jp/>